



今月の聖句

良い知らせを伝える者の足は、なんと美しいことか。

ローマの信徒への手紙 10章 25節

会長/田中升啓
副会長/五十嵐由紀
田中雅博
書記/瀬本純夫
山口雅也
会 計/左近宏崇
椿森昌史

クラブ主題

絆の力で越えていこう!!! ～一人よりふたり、二人より全員で!～

- 国際主題: I P Henry Grindheim (ノルウェー) "Let us walk in the Light-together." 「ともに、光の中を歩もう」
- アジア太平洋主題: A P Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区主題: R D 大野 勉 (神戸ポート) 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」"Healthy mind & healthy body make healthy club"
- 京都部主題: D G 竹園 憲二 (京都ZERO) "All Hands on Deck!"
- メネット主題: RSD 中道 京子 (神戸) 「生きる! 希望を分かち合いながら」"Live, sharing hope!"

【6月報告】

在籍者数 37名
第一例会 32名
第二例会 31名
例会出席 3名
メイクアップ 3名
出席率 94.6%

切手 0g
切手累計 6,413g
現金累計 54,652円
BFポイント E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円

第一例会 12,000円
第二例会 0円
(2次会より5,000円)
ニコニコ 累計 319,697円

パンファンド 1,000円
水筒ファンド 5,000円
累計 970,505円

献 血 400cc
成 分 1名
累 計 400cc
成分累計 1名

第一例会 4,001円
第二例会 0円
2月第一例会 3,055円
(記入漏れ追加)
130周年 累計 116,020円
募 金

東日本大震災復興募金

第一例会 2,836円
第二例会 0円
2月第一例会 1,632円
(記入漏れ追加)
累 計 48,969円

西日本区
強調月間

7月 Kick-off EMC-MC

MC - 新会員増強と意識高揚: 楽しく出会いのある例会作りを通して会員候補を発掘し、メンバー相互が例会・事業などで親睦を図り、このような仲間を増やしたいという意識を高めましょう!
三科仁昭 EMC 事業主任 (京都東稜クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう!

伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)



絆の力で越えていこう!!! ～一人よりふたり、二人より全員で!～

第35代会長 田中 升 啓

まずは今期キャピタルクラブの第35代会長を拝命いたしました事に、改めて身の引き締まる思いです。約2年前に当時の幡南会長より次々期会長へのお話をいただいた時は、それまでは会長という立場は遠いところにあり、まだまだ自分自身に当てはめて考える事もできなかった事を覚えています。

会長という重い立場に対して気持ちの整理に少し時間をいただいたあと、自分自身の仕事の状況も2年間あれば何とかなるかという思いもあり、その後に会長をお受けする決心をし、今日に至る約2年間はあっという間に過ぎ去りました。

特に今年の年明けからは怒涛のごとく月日が流れていくのを感じました。自分自身も今まで以上に時間の使い方をうまく考えて対応していかなくはいけないと痛感していますが、会長として自分のできる事をしっかりとやっていく所存です。

そして今までは特に深く考えることもなく、気楽にクラブライフを楽しませていただいていたのですが、この約2年間はキャピタルクラブについて自分なりに考える良い時間となりました。いろいろな方々に、今まで以上にキャピタルクラブについての考えや、また会長に対する考えを聞かせていただくことができました。

その中で辿りついた主題が『絆の力で越えていこう!!! ～一人よりふたり、二人より全員で!～』という言葉です。今まで一人のメンバーとして感じたキャピタルクラブの良さは、例会でも各事業でも各委員会でも飲み会でも、年齢や性別や職業や役職や会歴等も関係なく、みんなで楽しんで力を合わせるというスタンスだと思っています。その良い特徴をもう一度みんなで声をあげてやっていこうと考えています。

今期は次期の35周年に向けての準備もあり、メンバー一人ひとりがたくさんの役割を担っていただく事にもなると思います。まさに、一人よりふたり、二人より全員で! という気持ちを持っていただき、この一年間皆さんといっしょにキャピタルクラブを楽しみたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします!!!

聖句の解説 「子どもが生まれたよ」とか「結婚が決まりました」、「志望校に合格しました」、「大きな契約が取れました」、「昇進しました」など、一生の中でさまざまな良い知らせを聞くことがあります。良い知らせは、聞く方にとってとても喜ばしいことです。それを教えてくれる人の顔もきっと笑顔で声にも張りがあるでしょう。その知らせを待ち望んでいた人にとっては、その知らせを運んでくれる足まできっと美しく見えるのでしよう。

キリストの教えを「福音(ふくいん)」と言います。これは良い訪れ、良い知らせという意味です。苦しみの中、悩みの中に行き詰まりの中にある人にとって、その教えがそこからの解放を告げる知らせとして響いたことから「福音」と言われるのです。

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6月第一例会

2017年6月6日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

EMC アワー例会

EMC 委員長 石倉 尚

6月6日(火) 稔の間にて、EMC アワー例会が開催されました。山田英樹 EMC 事業委員長の晴れやかな笑顔。なんと



蘇理さん入会

も今期3人目、蘇理裕司さんの入会式です。スポンサーは、香山さん。4月のEMC バーベキューよりご参加いただきめでたく入会となりました。宣誓を聞いて、我々も初心に帰るいい機会です。全員と祝福の握手で、おめでとうございます。もうひとりのゲストは、2回目のメンバーゲストとして西川さんご紹介の勝原さんです。EMC 委員長、い〜感じです。

美味しい食事の後は、EMC アワーです。プロジェクターに映し出される2001年からの出席率、数字やグラフ、これらを委員長が自ら解説です。なるほどなるほど、なんとなく推移のパターンが見えてきたところで、さあ〜ワークショップです。テーマは2つ、①出席率を上昇させるには？ ②会員数を増やすためには？

テーブルごとに話し合いそれぞれの発表です。なるほどなるほど、いろんな角度からいろんな意見や対策が出るワ出るワ。奇しくもわたくし、次期のEMC 事業委員長です。まるでこの引き継ぎの時期に宿題を課せられたような……



さあ！ 次期は目の前です。一人よりふたり、二人より全員で、取り組んでいきましょう！ みんなが危機感を持つことが大切であると認識できた意義深いEMC アワーでした。資料作りも大変であったEMC 事業委員長、委員の皆様ありがとうございました。

PS. プリテンのヒラメをみたらゲストの勝原さん
(趣味：船釣り)の入会も近いはず……

竹内敏朗さん(熱海グローリークラブ) お別れの会

ブリテン委員 岡本 尚 男

西日本区でもクラブでも、お名前を知っておられる方が少なくなった竹内さんが2月24日に91歳でご逝去され、お別れの会が5月27日(土)13時~16時、熱海 YMCA センターで開催されましたので、メネット共に参加しました。

竹内さんは1965年40歳で第20回日本区大会を熱海でホスト、1975年50歳で第51回国際大会を熱海でホスト、1979年54歳で第25代日本区理事、1984年59歳で第59代国際会長、1988年63歳で第58回国際大会を京都で開催し、当時の京都のワイズメン達にその存在感と見事なリーダーシップを遺憾なく発揮され、2,300名の参加者の記録は今でも破られていません。当時、日本で開催された国際大会4番目の記録でした。他にもアメリカ、カナダでの



ご活躍などのエピソードは枚挙にいとまがありませんが、ワイズソングにある歌詞の通りの人生を歩まれた方でした。

85歳でメネットをなくさ

6月第二例会

2017年6月17日(土) 18:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

森繁樹会長ありがとうございました

地域奉仕・環境委員長 八木 悠 祐



会長に感謝楯贈呈

6月17日土曜日、今期キャピタルクラブの最終例会となる引継例会が開催されました。今期の森繁樹会長から次期の田中升啓会長へのバトンタッチの例会です。メン・メネット合わせて39名の参加で賑やかに開催され、今期、西日本区から表彰されたアワードが各

委員長に会長より贈呈されました。

今期も各委員長さんの頑張りのもとクラブメンバー全員が協力し、たくさんのアワードをいただくことができました。

ワイズ在籍45年の勝山さんに花束贈呈、出席率200%の岡本、勝山、金原、亀井、菅原、椿森、西川、森(繁)さんの8人とメイクアップして出席率100%の石倉、大山(孜)、香山、山口(雅)さんの4人が表彰され、パープル大賞に亀井さん、パープル賞が石倉、金原、倉見、瀬本、西村、八木さんの6人に贈呈されました。



その後、三役・委員長・メネット会長引継式のあと、会長引継式が執り行われました。田中升啓会長により次期の主題『絆の力で越えていこう!!!』~一人よりふたり、二人より全員で~が発表され、次期の思いを込めた力強い宣言がなされました。



西日本区アワードの贈呈

各事業にたくさんのメンバーで丸となって取り組むということが、次々期35周年に向けて必要であると改めて感じました。幡南直前会長からの労いの言葉では、今期の森会長のベストショットのムービーと併せて、アジア太平洋地域大会でのIBC締結式の堂々とした英語のスピーチが披露され、次期から広義会員の柳さんが復帰されることにも触れられ、改めて感謝の言葉を述べられました。

私は副会長として森会長を一年間近くで見えてまいりましたが、すべての事案に丁寧に対処されいろいろな人に意見を聞きながら、職務を遂行された会長だと思いました。台湾でのIBCの締結や東西日本区交流会など、毎年よりも多くの交流事業があったことも、今後の森会長のワイズメンとしての良い経験になったのではないかと感じます。

森繁樹会長、一年間本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。



れ59年間のおしどり夫婦で、お会いする時は何時もお二人で私が1994年に東山荘で第40代理事に就任の司式をして頂いて以来、何かとご夫妻には励まされお世話になりました。

全国から140名の方々が熱海に集い、竹内さんご夫妻の事を偲びました。

第20回西日本区大会特集

前夜祭・懇親会に出席

交流・ファンド委員 仁科保雄

西日本区一年間の事業の総決算として九州、熊本の地において華々しく開催されました。

岩本悟西日本区理事の晴れやかなお顔とスタッフの皆さんが、本当に一年間の苦労を忘れたかのような、素晴らしく、楽しい前夜祭と懇親会でした。

会場は日本一良質のコメの生産地として話題になりましたことと、良質の温泉湧出で有名な熊本県菊池市の「菊池・笹の家」で多くのメン、メネットの参加を得て前夜祭の幕を開け、菊池市市長はじめ台北アルファークラブの Tung-Ming Hsiao アジア太平洋地域会長、神崎日本 YMCA 同盟総主事など多彩な来賓をお迎えされていました。

この中でも台北アルファークラブのシャオさんは、我キャピタルクラブにとりましては今期 IBC 締結をいたしました相手クラブメンバーでもあります。この前夜祭の中で IBC クラブとしてのこれからの付き合いの方法などが話し合えればと、西日本区事務所の坂本さんに英語通訳をお願いし、今後の方針を立てていただく絶好の機会と思い話をさせていただきました。

翌日、懇親会は参加者も約 750 名とお聞きしていましたが、本当に賑やかな、多くの人が楽しめた懇親会でした。高校生女子のチャリダーによる若々しいチャダンスで開幕し、九州らしい活気があり、明日への希望を託した懇親の場でありました。

この大会の中で「熊本水前寺ワイズメンズクラブ」がめでたく発足しました。

この大会に大変なご努力をされましたスタッフの皆様にご感謝申し上げます。

開会式・懇親会に出席

交流・ファンド委員長 山田隆之

「未来につなぐワイズ魂－わきあがる感動を熊本から－」をテーマに、第 20 回西日本区大会が 6 月 10 日～ 11 日菊池市民会館で 750 名のワイズメンが参加し開催されました。多くのワイズメンの参加で被災地に勇気をもたらし、早期復興に繋がることが期待される大会となりました。

大会は女性トリオの美しいハーモニーと恒例のパナーセレモニーで華々しく開幕し、聖書朗読、開会祈禱が行われ、岩本悟西日本区理事が「愛と奉仕の精神」を実践に移す事で、地域社会をより良いものにしていくことができるのではないのでしょうか。「ワイズ魂」で、地域社会を元気に明るく豊かにしていきましょう！と述べられ大会は始まりました。

懇親会は、ホテル日航熊本に移動し、チャリダーのダンスで賑やかに開会し、スクリーンには常時、地震時の熊本の様子が映し出され、岩本理事期の 1 年をふりかえり、同時に熊本地震からの復興の様子をこの大会で再確認できました。

懇親会会場にて、「熊本城復興支援募金」が実施され、大勢の方から 455,321 円の献金がありました。

10 日の開会式では、各クラ



パレス・ウエスト・めいぶるクラブ会長と一緒に

ブからの献金として、東北大震災復興支援献金 120 万円相当額、熊本地震復興支援献金 220 万円相当額を日本 YMCA 同盟に贈呈されました。

その働きやご奉仕に対して、日本 YMCA 同盟神崎清一総主事からと熊本 YMCA 岡成也総主事から、感謝状が岩本理事に贈呈されました。

キャピタルクラブの参加者有志で西日本区大会終了後、特に甚大な被害が出た益城町を視察しました。この地は、YMCA のボランティアが行われていたところで、熊本出身の金原さんもボランティアに参加され活躍されていた場所でもあります。

今期を振り返ると、IBC を新たに台湾で締結し、そのクラブのメンバーがアジア太平洋地域会長として西日本区大会に出席されていました。私たちキャピタルクラブにとっても大変名誉なことです。これらの森繁樹会長期の成果をクラブのエネルギーとして、次期へと繋げていきたいものです。



アジア太平洋地域会長・岩本理事・山田十勝クラブ会長夫妻もご一緒に

11 の賞を受賞しました

理事表彰 プリテン優秀賞
YMCA サービス・ユース事業 優秀賞
地域奉仕・環境事業 CS 献金優秀賞 TOF 献金優秀賞
RBM 優秀賞
EMC 事業 青年会員獲得クラブ賞
年間出席率 90% 達成クラブ賞
YES 献金 100% 達成クラブ賞
国際・交流事業 BF 功労賞 IBC 締結賞 交流促進優秀賞

参加者

石倉、岡本・メネット、加藤総主事、金原、亀井、香山、左近、菅原、田中(升)、仁科・メネット、幡南、森(繁)、八木、山田(隆)

計 16 名

久しぶりのパープル会

ドライバー委員長 香山章治

今回は、西日本区大会参加に便乗し、ゴルフ好きなメンバーが集まり久しぶりのパープル会開催。

場所は熊本空港近くの高遊原（タカユウバル）カントリークラブにて 2 組 7 名のコンペで行いました。

天候はこれ以上ない快晴。さわやかな風がそよそよ吹いて気分上々。

この日だけは仕事のことも忘れて皆様子みたいにうれしそう。

キャディーさんもすごく優しく、私たちのミスショットも気分的にカバーしてくれる気遣いの出来る方々でした。

熊本弁も混じり地方の優しさを感じました。

結果は皆様ゴルフがうまいのか下手なのかわからない内容でしたが、久しぶりのパープル会、気も心も晴れやかでした。

優しかったキャディーさんまたお会いしましょう。

結果 1 位 香山章治 2 位 山田隆之 3 位 亀井久照

参加者 森会長、石倉、亀井、香山、幡南、八木、山田(隆)

第20回東日本区大会に参加して

メネット会長 山口 弘子

6月3日晴天の埼玉川越市ウエスタ川越で、開催されました。3日10:30からメネットアワーは33名の出席で、神崎さんが日本YMCA同盟総主事として来賓の挨拶をされました。なにかうれしく誇らしく感じました。

活動報告で歴代各YMCAへ絵本のプレゼントをされている由、感心しました。

大ホールに移動して、12:45オープニングセレモニーは川越まつりのお囃子に合わせ、獅子・おかめ・ひょっとこのお面をかぶって踊られました。

425名の参加で、バナーセレモニーに続き利根川理事の開会宣言で、はじまりました。

来賓のアジア太平洋地域会長タン・ミンシャオさんは、昨年IBC締結をする前に台湾に行った折、台北アルファクラブのメンバーとして、私達をお世話頂いた方でした。

今回、東日本大震災・熊本地震支援報告は石巻広域クラブの清水弘一さん、西日本区理事 岩本悟さんにより、それぞれスライドで、今日迄の大変さと今も続いている困難な道を聞き胸が痛み、これからも皆で支援していかななくてはと思いました。

16:00より記念講演「ローカル線を救うおもてなし」危機を乗り越え、地域を元気にする方法としていすみ鉄道(株)代表取締役社長 鳥塚亮さんのお話で、パイロットから小さい時からの夢だった鉄道好きが、身を投げ出して今までのやり方を変えなくっちゃと奮闘された数々の地域活性化の為に取組まれた鉄道を活用したスライドと共に面白く話され、あっという間に1時間半が、すぎました。

18:30より晩餐会で東京クラブ20名の方々と、久しぶりにお会いして多に盛り上がりました。

2日目各種表彰式で最優秀クラブ賞に東京クラブが選ばれ、その表彰対象がキャピタルとのIBCトライアングル締結であったとの事でうれしかったです。それと、優秀クラブ賞に石巻広域クラブが表彰され、なんと、なんと2年前アジア地域大会に一人で来られていた日野峻さん(覚えている人いますか)、あれからクラブを立ち上げられていて、久しぶりの再会に岡本都さんと、共に喜び感激しました。

次期理事は熱海クラブの栗本治郎さん、そして次期アジア太平洋地域会長に田中博之さんが紹介されました。また田中さんは東京クラブから移籍され多摩みなみクラブ設立に貢献されると共に第2回東西日本区交流会の企画・運営もされた功績、細川剛さんは東新部部长として部の強化・活性化の模範的な取り組みにたいして、理事特別賞を受けられました。

お二人とも東京クラブの方だったので喜びも一入でした。大会終了後東京クラブ昼食会に岡本夫妻と私も参加させて頂き小江戸蔵里「八州亭」でタン・ミンシャオさん、田中夫妻も参加でにぎやかにうどん、そばを頂きました。

その後川越の街を東京クラブの江口さん、佐藤さん、庄司さんがご案内、散策してお別れしました。

今回お顔なじみの方々、それに表彰、新クラブ設立など、うれしいニュースがあって遠い川越迄行き大会に参加出来て本当に良かったです。

参加者 岡本・メネット、山口(弘)



東京クラブの皆さんと

リトセン夏の準備ワーク

YMCA リトリートセンター特別事業委員長
亀井 久照

6月25日のリトセン準備ワークに参加してきました。

梅雨前線が活発化して大雨の天気予報でしたので、草刈ワークの予定を変更して、ロッジ屋内と我がクラブが寄贈したトイレ棟の清掃となりました。

ロッジはかなり老朽化しており、我々は浴室、トイレや各部屋を清掃し、奥の部屋では京都クラブが和室の床の骨組みを全てはがして補修工事をされていたが、プロ並みのワークをされていたのが印象的でした。

トイレ棟は森直前会長の指揮のもと、西川さん、五十嵐さん、宮崎さんが入念に清掃し、窓ガラスも綺麗になりました。私はリトセン委員長として準備をしましたが休憩の時、お茶を飲んでいた金原さんが「高いお茶を買ったね。脂肪を燃やすトクホだよ」と言われ、私は「6本一箱で598円ですよ」答えました。しかし、レシートを見て愕然としました。実は一本598円でした。最初の事業から大失態です。

高いお茶のお蔭で、ロッジも綺麗になり、トップスクラブの美味しいカレーを頂き、昼食後解散となりました。キャピタルにとっては不完全燃焼でしたが、加藤総主事と辻中さんからは感謝の言葉を頂き、嬉しく感じました。

また、先日植樹した楷の木も雨の中、心地よさそうに佇んでいました。

参加者 五十嵐、石倉、石村、亀井、金原、倉見、香山、左近・コメット1名、瀬本、田中(升)、椿森、森(繁)、西村、宮崎、柳、山口(雅)、吉井、加藤総主事

メン18名 コメット1名



新入会員紹介



そ り ゆう じ さん
蘇 理 裕 司 さん

生年月日：1966年6月1日
勤務先：(株)住まい設計工房
紹介者：香山 章治
血液型：A型

結婚記念日：1993年4月16日

奥様の氏名：淳子

お子様の氏名：愛花

趣味：建物深訪

入会して一言：いつもご指導ありがとうございます。

私ができることを実践してまいります。よろしくお願いたします。

京都 YMCA こおろぎ

2017年度 オムロンヒューマンかざぐるま賞受賞！

～京都キャピタルクラブ30年にわたる支援も評価～



「京都 YMCA こおろぎ」は、京都 YMCA 朗読ボランティアグループとしての30年間に亘る活動が評価され、今年度の表記の賞の授賞グループに選ばれました。

この賞は「公益財団法人 京都オムロン地域協力基金」によるもので、青少年の育成・生活環境の整備・男女共同参画の推進・地域福祉の向上等、それぞれの分野で社会貢献したと認められたグループに贈呈されるものです。

私達「京都 YMCA こおろぎ」は視覚に障害のある人達に様々な情報を、希望する視覚障害者にカセットテープやデージー版に録音して届けるとともに、毎年1回、ボランティアがリスナーの一人一人を手引きしてお互いを理解する目的で、安心安全の外出を企画し、貸切バスで「ふれあい広場」を開催しています。

この行事には「京都 YMCA こおろぎ」の発足時から、私ども夫婦が「京都キャピタルワイズメンズクラブ」の会員であった関係から、クラブの支援事業の一つとしてご支援を頂き、ボランティアとしてもご参加頂き、共に歩んで参りました。

受賞は、リーガロイヤルホテル京都で第1部式典（贈呈式）、第2部懇親パーティーで厳粛な中にも楽しく開催されました。第一部の式典で、来賓の門川大作京都市長のご祝辞で「京都 YMCA こ

ろぎ」が毎月朗読している市民しんぶん伏見区版「きらり」のことに触れて頂き、私達の活動を理解して下さいていることを有難く思いました。

ちなみに、京都の「市民しんぶん」は今年度の厚生労働大臣賞新聞の部最優秀賞を受賞され、私達はその朗読に貢献していることも嬉しいニュースでした。

式典とパーティーにはご推薦頂いた加藤俊明京都 YMCA 総主事、森 繁樹京都キャピタルワイズメンズクラブ会長と椿森昌史 CS 委員長様にもご臨席いただきました。

30年間、毎週水曜日に集まって活動を続けてこれられましたのは、リスナーの皆様、京都キャピタルワイズメンズクラブの皆様のお力添えがあってこそ頂いた賞だと感謝に堪えません。



池上代表、森会長、椿森 CS 委員長と岡本メネット

これからも、今迄と同様に視覚障害者の為に出来る限りのご支援とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

副賞として頂戴した100万円は、「長岡こおろぎ」と折半して、機材の購入等に使用させて頂きます。私達にとって嬉しい賞でした。有難うございました。

メネット
岡本 都
(京都 YMCA こおろぎ)



福祉・青少年育成「京都ヒューマン賞」

2個人・4団体を表彰

オムロン地域基金

社会福祉や青少年育成などに尽くした個人と団体を顕彰する「京都ヒューマン賞」の贈呈式が1日、京都市下京区のホテルであり、主催する京都オムロン地域協力基金（下京区）が2人と4団体を表彰した。

個人をたたえる「ヒューマン大賞」は、少人数で暮らす児童養護施設を運営する社会福祉法人舞鶴学園（舞鶴市）の理事長で全国児童養護施設協議会長の桑

原教修さん（舞鶴市）と、ダウン症や自閉症の子どもに音楽指導を続けてきた「障害のある子どもたちと音楽を楽しむ会」代表の新藤崇代さん（京都市山科区）に贈った。

団体対象の「ヒューマンかざぐるま賞」は、認定NPO法人アクセスー共生社会をめざす地球市民の会（伏見区）やNPO法人京都DARC（同）のほか、京都YMCAこおろぎ（中京区）と京都YMCA長岡こおろぎ（西京区）が連名で受賞した。

受賞者は同基金の立石文雄理事長から表彰状と顕彰金100万円をそれぞれ受け取った。桑原さんは「この仕事に就いて瞬く間に50年が過ぎた。今後も賞にふさわしい活動が継続できるように努力する」と述べた。（柿木拓洋）



立石理事長（右）から表彰状を受け取る桑原さん（京都下京区）

京都新聞 2017年6月2日朝刊

第3回 次期役員会議事録

2017年6月27日(火) 20:20~21:30
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈京都部報告〉

- 7月3日(月) EMC 懇談会
- 7月14日(金) CS 懇談会
- 7月31日(月) 国際・交流事業懇談会
- 9月10日(日) 京都部部会 申し込み第1次締切6月30日
- ※2019年度西日本区大会 京都で開催に関して
次々期遠藤理事からの要請により京都部にて開催することとなり、今後ホストクラブを募ることとなった。

〈YMCA 報告〉

- 6月25日 リトセン夏の準備ワーク
- 7月2日及び9日 サバエ準備ワーク

〈三役会報告〉

蘇理さんの委員会配属について 交流ファンド事業委員会へ
安部さんの委員会配属に関して EMC 委員会
2名の委員会配属に関しては承認を得る。

〈次期各事業委員会報告・事業計画案報告〉

- YMCAサービス・ユース事業委員会
Y サアワーについて：YMCA リーダーの発表を予定。
- YMCAリトリートセンター特別事業委員会
リトセンワーク報告：当日は雨のため、メインロッジおよびトイレの清掃ワークとなった。
- 地域奉仕・環境事業委員会
京都部主催のワイズデーに協力するにあたり、「ワイズデー支援先招待費用」として予算化する。
ベテスタ祭りの日程が決まる。10月8日(日)
- ドライバー事業委員会
納涼例会の会場を「フォーチュンガーデン京都」に決定する。
今後の例会運営について報告
- 交流・ファンド事業委員会
東京クラブとのDBC 開催時に台北アルファにも働きかける。
ファンド事業について、年間を通じて新しい取り組みを試みる。
- 広報・ブリテン事業委員会
ブリテンの表紙紙面構成の変更を予定する。
7月号、8月号のブリテン骨子の報告。
- EMC事業委員会
入退会メンバーの確認。次期広義会員予定の確認。
ファミリーの誕生日に花を送り、絆を強化する。

〈審議事項〉

委員会配属(案)承認の件 承認
各事業委員会 事業計画書(案)承認の件 承認
年間スケジュール(案)承認の件 承認
予算(案)承認の件 前期の繰越金、など修正を加えメール配信後承認

〈その他〉

メネット招待例会にメネット以外をご招待する件について
次回三役会 7月20日(木) 19:00~
次回役員会 7月25日(火) 19:00~

第12回 役員会議事録

2017年6月27日(火) 19:00~20:15
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

第4回評議会報告 6月18日

〈YMCA 報告〉

京都 YMCA 第6回会員協議会報告 6月23日

〈三役会報告〉

安部英彦さんが次期は広義会員を希望/Y サ献金未送金分を送金する/FF 献金はCS 献金として送金したためFF 献金は未達成となった/BF 献金切手分を含めて目標達成となる。

〈各事業委員会報告〉

- YMCAサービス・ユース事業委員会
130周年募金と東日本大震災救援、復興募金の金額報告/メンバー事業参加状況報告/下半期事業報告
- 地域奉仕・環境事業委員会
メタセコイヤフェスティバル総括報告/下半期事業報告
- ドライバー事業委員会
メンバーゲスト報告/5月第2例会、6月第1例会、6月第2例会報告/下半期事業報告
- 交流事業委員会
メンバーゲスト報告/西日本区大会参加者報告/他クラブ交流・区大会参加報告/下半期事業報告
- ファンド事業委員会
前月役員会以降のファンド実施報告/下半期事業報告
- 広報・ブリテン事業委員会
次期委員会と合同委員会/下半期事業報告
- EMC事業委員会
例会出席者の確認/蘇利裕司さんオリエンテーション、入会式報告/EMC アワー例会報告/安部英彦さんからの相談について/下半期事業報告
- メネット会 下半期事業報告

〈会計報告〉

Y サ献金、FF 献金、BF 献金について/下半期決算報告

〈審議事項〉

安部英彦さんが次期は広義会員を希望の件 承認
下半期事業報告と会計報告の件 訂正箇所を修正することを前提に承認

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	荒川智加依	7月16日	亀井 久照	7月16日
メ	ネ	内廣 嘉子	7月22日	柳 早知子	7月29日
コ	メ	幡南 玲奈	7月8日	八木 萌寧	7月19日
		山口 龍樹	7月20日		

HAPPY ANNIVERSARY

八木 悠祐・未穂 ご夫妻 7月7日

理事 年間強調

有言実行とは？

「目標を明確に、実践を確実に」= 有言実行とは、言葉にしたことは実行しよう、というよりも、実行できることを言葉で表そう、の方がふさわしい。自分の立ち位置を知り、仲間と共に前進する姿勢をもちたいものです。

西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)

編集後記



今期、広報・ブリテン委員長を務めさせていただきます、宮崎です。
一生懸命していただいた説明を聞いても、理解できないままにスタートいたしました。皆さんからの絶大なお力添えをいただき、今期第一号を発行することができました。
本当に有難うございます。これから一年間、宜しくお願い致します。
今期のブリテンはどこかに私が隠れています。ちょっとした遊びとしてお楽しみください。
たま〜にある方も隠れていることがあるかも？

広報・ブリテン委員長 宮崎 順巳

